

# Information

## 2023年度 千葉中央メディカルセンターのニューフェイスです



4月3日(月)、誠警会グループ「千葉中央看護専門学校」において当院の入職式が執り行われました。今年度は、研修医、看護師、看護助手、診療放射線技師、薬剤師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、医療事務員など61名のフレッシュな仲間たちを迎えることができました。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

## 世界最高水準の全身用X線 CT 診断装置「Aquilion ONE」を導入します！

現代の医療には欠かすことのできない CT 装置、その中でも世界最高水準の性能をもった新世代 320 列エリアディテクターCT「Aquilion ONE」を導入することが決定しました。

### 【患者さまのメリット】

- ①造影剤の注入量や被ばく量が低減  
1回転で広範囲の撮影ができるため、従来の検査で複数回撮影していた検査を1回で終了することが可能となります。撮影時間の短縮により造影剤、被ばく量を大幅に低減でき、身体への負担が少なくなります。
- ②わずか 0.35 秒で 16 cmの広範囲を撮影  
頭部や心臓をはじめ臓器でも1回転の撮影で検査を終えられます。
- ③緊急性の高い心臓、脳疾患に対し迅速かつ高精度の検査が可能



320 列エリアディテクターCT 装置「Aquilion ONE」  
装置の特徴:0.5mm×320列=16cmの範囲を一度に撮影できます。

### ◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

さまざまな場面に人工知能 AI が活用されています。身近なところではスピーカーに「OKGoogle」などの声掛けをしてリクエストすると実行してくれる音声アシスタント、人の代わりにお皿を運ぶ配膳ロボット、特定条件下で公道の完全自動運転が認められた自動車など例を挙げればきりがありません。ところで、最近飛躍的に進歩しているのが、文章や画像を自動生成する人工知能「生成系 AI」です。問い合わせたことに AI がまるで人と会話するような受け答えをしてくれ、作品のイメージやキーワードなどの情報を対話入力していくと瞬間に詩やアート作品を創出してくれます。今のところ「絵を描く」、「言葉を認識する」、「ゲームをする」といった個別の知的活動に限定された特化型 AI ですが、将来、人間の頭脳の様にしてすべてを同時に行えるマルチタスクの汎用型 AI が開発されたら…創作活動に携わる芸術家や作家などは職を失ってしまうのでしょうか？でも、AI の生み出す玉石混交のコンテンツから選別し判断するのは私たち人間です。この病院ニュースの編集者が今後 AI に置き換わったとしても、AI を使いこなすコントロールするのは私たちの側です。その優位性を保持するため、危機感を持って日々研鑽を積んでいくことが大切ですね。



CCMC ニュース 83号  
＜編集＞ 広報委員会  
<https://www.ccmcsaikai.or.jp/>

◆当院へのご意見・ご要望は 総合相談サービスセンターにお寄せください。043-232-3691(代)

# 千葉中央 メディカルセンター



## ニュース 第83号 2023年 4月20日

企画：千葉中央メディカルセンター 広報委員会  
千葉市若葉区加曾利町 1835-1 043(232)3691

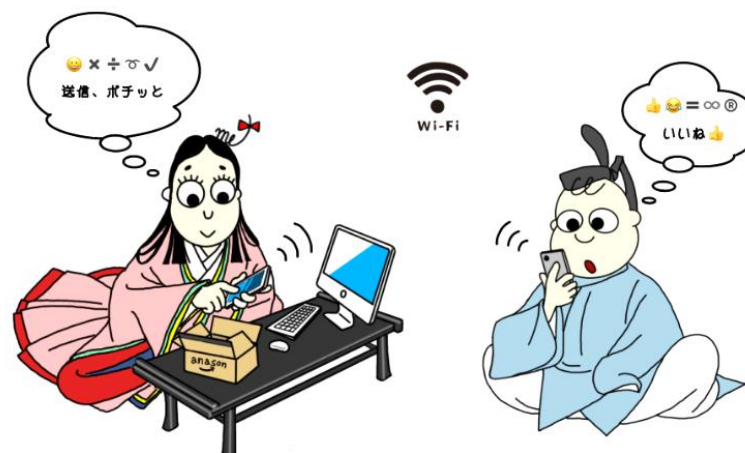
1面：院長新年度挨拶 2面 / 3面：常勤医師紹介 4面：Information

## 2023年 院長新年度あいさつ

～ 受信力の衰え ～

源氏物語に出てくる平安の男たちは、どうして一度も会ったことのない女性に恋焦がれるのか。それは手紙にあるのだと、どこかで読んだことがあります。歌や文字のうまさはもちろんのこと、墨の濃淡、香の焚きしめ方、添える花や小枝、そして使いの者の容姿など、手紙には書いた者のすべてが表れるというのです。そして、読み手は、相手の姿形ではなく、手紙に表れる教養、美意識、心に恋焦がれるのだそうです。

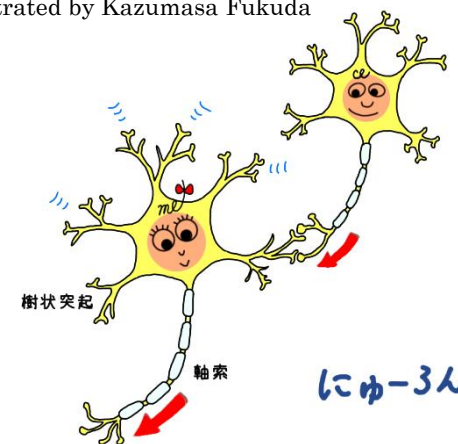
古の人々の発信力には感嘆するばかりですが、その一方で、読み手もまた、手紙に込められた想いを感じ取る鋭敏な感性や想像力が求められたのだと思います。



現代の私たちはというと、マスメディアや SNS を通じた発信力の重要性がことさらに強調されていますが、他人の存在というものを受けとめる受信力はとえば、甚だ心許ないものがあります。

脳を構成する神経細胞は、多数の樹状突起が他の細胞からの信号を受け取りますが、自らの信号を発信するのはたった1本の軸索です。元来、私たちの脳は、発信することよりも受信することに重きを置いて作られているのです。そう考えると、私たちにとって本当に大切なのは、発信す

Illustrated by Kazumasa Fukuda



る力よりもむしろ受信する力と言えるかもしれません。

新型コロナの脅威を煽る、真贋入り混じった大量の情報にさらされながら、多くの人々が行動制限を強いられたこの3年間、私たち医療者もまた、自分たちの窮状を発信することに多くの力を注ぎました。でも、発信することに力を入れれば入れるほどに、感染症とは関係のない患者さんたちや以前の日常にもどりたいと願う地域の人々の存在というものを感じとる力は蔑ろにされ、そうした受信力の欠如が医療や病院のあり方を歪ませてしまったように思います。

5月8日以降、新型コロナウイルスは季節性インフルエンザと同等の5類感染症へと移行します。移行後の医療提供体制についてはまだまだ課題が残されており、患者さんやご家族の皆さんには引き続き多くのご協力をお願いしなければなりません。でも、こんなときだからこそ、私たちは、患者さんや地域の人々が発する声なき声に耳を傾けて、私たちを取り巻く人々の存在というものを自ら感じとることができる確かな受信力を育てていきたいと思っています。

2023年 4月  
院長 福田 和正





【理事長】  
①脳神経外科/人間ドック科  
リハビリテーション科  
②中村 孝雄  
③千葉大学/1973年卒  
④1993年1月就任



【院長】  
①脳神経外科/脳卒中センター  
救急科  
②福田 和正  
③千葉大学/1988年卒  
④1999年4月就任



【副院長】  
①内科  
②山本 和利  
③千葉大学/1978年卒  
④1994年4月就任



【副院長】  
①泌尿器科 部長  
②齋藤 俊彦  
③京都府立医科大/1988年卒  
④2000年4月就任



【副院長】  
①脊椎脊髄センター長  
整形外科 主任部長  
②佐久間 吉雄  
③岩手医科大/1991年卒  
④2006年4月就任



【副院長】  
①診療部長/消化器内科 部長  
②上原 広嗣  
③富山大学/1998年卒  
④2013年4月就任



【副院長】  
①脳卒中センター長  
脳神経外科 部長  
②佐藤 幹  
③岡山大学/1992年卒  
④2005年4月就任



①糖尿病センター長  
②堀江 篤哉  
③福井大学/1996年卒  
④2009年4月就任



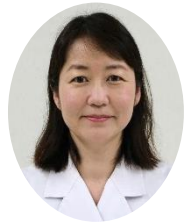
①糖尿病名誉センター長  
②金塚 東  
③千葉大学/1973年卒  
④1999年1月就任



①内科 部長  
②鈴木 慎吾  
③東北大学/2007年卒  
④2018年4月就任



①内科/腎臓内科  
人工透析内科  
②原 一彰  
③高知大学/2010年卒  
④2019年4月就任



①内科/和漢診療科  
②太田 陽子  
③島根大学/2010年卒  
④2021年4月就任



①和漢診療科 部長/内科  
②地野 充時  
③富山大学/1995年卒  
④2013年4月就任



①和漢診療科 顧問  
②寺澤 捷年  
③千葉大学/1970年卒  
④2010年4月就任



①循環器内科 部長  
②磯山 邦彦  
③金沢大学/1995年卒  
④2014年9月就任



①循環器内科 医長  
②西本 正興  
③金沢医科大/1996年卒  
④2016年9月就任



①循環器内科  
②金村 俊  
③京都府立医科大/2015年卒  
④2015年4月就任



①糖尿病内科 部長  
消化器内科肝疾患 部長  
②須永 雅彦  
③千葉大学/1988年卒  
④2008年1月就任



①消化器内科 医長  
②高平 尚弘  
③秋田大学/2001年卒  
④2015年4月就任



①消化器内科/人間ドック科  
②佐藤 恒信  
③千葉大学/1988年卒  
④2012年7月就任



①消化器内科  
②宮内 輝晃  
③聖マリアンナ医大/2012年卒  
④2022年4月就任



①消化器内科  
②中谷 征吾  
③北里大学/2012年卒  
④2023年4月就任



①アレルギー疾患リウマチ科 部長  
②猪熊 茂子  
③東京大学/1967年卒  
④2015年9月就任



①人工透析内科 部長  
②柏木 福和  
③千葉大学/1981年卒  
④2002年4月就任



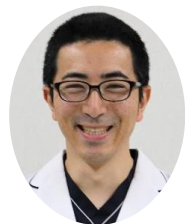
①糖尿病センター  
②山田 俊儒  
③千葉大学/2014年卒  
④2022年4月就任



①外科 部長  
②飯田 義人  
③順天堂大学/1991年卒  
④2018年10月就任



①外科 主任医長  
②間宮 俊太  
③千葉大学/2000年卒  
④2015年4月就任



①外科 医長  
②藤城 健  
③昭和大学/2006年卒  
④2020年5月就任



①外科 医長  
②服部 陽  
③福島県立医科大/2008年卒  
④2021年4月就任



①整形外科 部長  
脊椎脊髄センター 主任部長  
②河野 裕  
③東海大学/1996年卒  
④2009年7月就任



①リハビリテーション科 部長  
整形外科 主任医長  
②小西 誠二  
③産業医科大/1987年卒  
④2015年4月就任



①整形外科  
②古賀 有希久  
③順天堂大学/2011年卒  
④2021年7月就任



①整形外科/脊椎脊髄センター  
②徳山 天之  
③福島県立医科大/2014年卒  
④2021年7月就任



①脳神経外科 主任医長  
脳卒中センター  
②渡辺 敦史  
③東北大学/1994年卒  
④2017年4月就任



①脳神経外科/脳卒中センター  
②木原 一徳  
③浜松医科大/2001年卒  
④2022年6月就任



①脳神経外科/脳卒中センター  
回復期リハビリテーション病棟部長  
②中村 元貞  
③山口大学/1987年卒  
④2015年5月就任



①泌尿器科 医長  
②沖田 竜治  
③川崎医科大/2007年卒  
④2016年1月就任



①泌尿器科/人工透析内科  
②三田 真朗  
③宮崎大学/2014年卒  
④2022年4月就任



①泌尿器科  
②重田 悠登  
③秋田大学/2021年卒  
④2021年4月就任



①眼科 主任部長  
②池尻 充哉  
③千葉大学/1989年卒  
④2004年4月就任



①眼科 部長  
②末廣 伸太郎  
③千葉大学/1995年卒  
④2004年4月就任



①形成外科 部長  
②和田 邦生  
③千葉大学/1997年卒  
④2011年4月就任



①救急科 部長  
②大谷 俊介  
③千葉大学/2001年卒  
④2022年5月就任



①麻酔科 部長  
②澤井 淳  
③帝京大学/2006年卒  
④2022年4月就任



①麻酔科  
②上関 祐貴  
③福島県立医科大/2015年卒  
④2021年4月就任



①放射線科 部長  
②林 敏彦  
③日本医科大/1993年卒  
④2019年4月就任

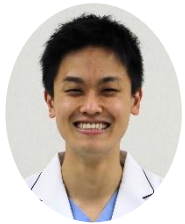


①放射線科  
②齋藤 広美  
③福井大学/2007年卒  
④2018年4月就任



①放射線科  
②今泉 雅博  
③東京医科大/2008年卒  
④2021年3月就任

初期研修医 2年次 (2022年4月就任) ①氏名 ②出身大学/卒年



①岩波 佑典  
②福島県立医科大/2022年卒



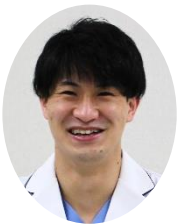
①垣花 学  
②琉球大学/2022年卒



①木内 くるみ  
②北里大学/2022年卒



①村蕃 龍一  
②千葉大学/2022年卒



①渡部 憲  
②千葉大学/2022年卒

初期研修医 1年次 (2023年4月就任) ①氏名 ②出身大学/卒年



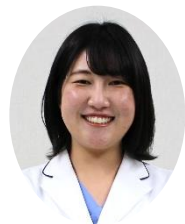
①今井 裕太郎  
②岩手医科大/2023年卒



①江川 由美  
②国際医療福祉大/2023年卒



①神田 健太  
②国際医療福祉大/2023年卒



①笹子 叶  
②島根大学/2023年卒



①長川 秀久  
②福島県立医科大/2023年卒